

様式第4のチ（第4条、第5条関係）

屋外貯蔵所構造設備明細書

事業の概要	灯油販売業
区画内面積	5m×6m（面積30㎡）
さく等の構造	高さ1.5mの鉄骨柱及びフェンス
地盤面の状況	地盤面を周囲より10cm高くする。
架台の構造	鉄骨造2台
消火設備	第5種消火設備 ABC粉末消火器10型×2
工事請負者 住所氏名	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 ××設備(株) 消防 太郎 電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

屋外貯蔵所の構造設備明細書記載事項

- ① 「事業の概要」の欄は、事業の内容について具体的に記入する。
(例) 灯油の販売を行うために灯油をドラム缶で貯蔵する
- ② 「区画内面積」の欄は、さく等による区画内の面積を記入すること。
- ③ 「さく等の構造」の欄は、例えば「高さ 0.5mの鉄柱を 1 m間隔で設け、その間を鎖で結ぶ」等と記入すること。
- ④ 「地盤面の状況」の欄は、例えば「周囲の地盤より 0.1m高くし、さく内四周に排水溝を設ける。」等と記入すること。
- ⑤ 「架台の構造」の欄は、架台の材質、設置台数を記入すること。
- ⑥ 「消火設備」の欄は、適応する消火設備を、例えば「第 5 種 (粉末 A B C 消火器 3.5 kg) × 5 本」等と記入すること。
- ⑦ 「工事請負業者住所氏名」の欄は、工事を請け負う法人の名称及び住所並びに工事責任者の氏名、電話番号を記入すること。